



校訓「明るく、かしこく、たくましく」

教育雑誌で紹介

復活！ うち 学校のお宝

vol. 2



西の子の集合写真は、いつもセンダンの木と一緒に

西の子を見守るセンダンの木

沖縄県竹富町立西表小中学校

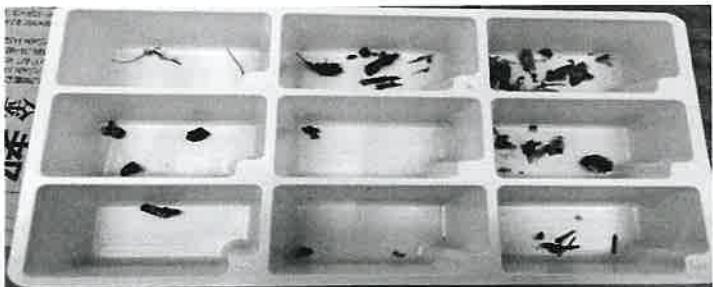
中等教育資料2月号（文部科学省教育課程課編集学時出版）の『学校のお宝』というコーナーで、本校の「センダンの木」が紹介されました。12月、本校のふるさと学習について聞き取り調査で来校した文部科学省の長田調査官がセンダンの木を見て、ぜひこのコーナーで紹介してほしいと依頼があり、掲載にいたりました。原稿は、亮介先生が執筆しました。「西の子を見守るセンダンの木」というタイトルで、内容は、学校紹介、センダンの木について、各記念誌の名前は「せんだん」や卒業生有志の会「センダンの会」などが紹介され、歴代の西の子にも愛されている様子が書かれています。そして、文の最後は、

『在校する西の子に「センダンの木は」と聞いてみました。「あるだけで安心する」「センダンの木がなかったら西表校じゃない」、「西表校のシンボル」等々、なくてはならないものと思っています。みんなの大好きなセンダンの木は、今日も優しく西の子を見守ってくれています。』

と締めくくられています。まさに「学校のお宝」です！

2月1日(火) 中学校入学説明会

新中学1年生を対象とした説明会が行われました。令和4年度入学予定は、西表小の4名、白浜小から1名（水谷りんかさん）の計5名です。みんな中学校への進学をとても楽しみにしているようで、ジャージのサイズ確認など、はにかみながらも嬉しそうでした。3月8日(火)午後には、中学校の授業を体験する体験入学が予定されています。



2月2日(水) これは？？

小学生がヤマネコ学習第3弾として、イリオモテヤマネコのフン分析！においの強いフンもありましたが、ウロコ、鳥の羽、ネズミの毛、小さな骨などいろいろなものが…そこから考えられることは？縦割りグループに分かれての学習も盛り上りました。

2月9日(木) 執心鐘入

県の組踊等教育普及事業により、わいわいホールで、組踊の公演があり、白浜小・船浮小・西表校の小学生が朝薫五番の一つ「執心鐘入」を鑑賞しました。ガイドブックで事前学習したことと、演者のセリフは字幕付きで、舞台両サイドに映し出されていたので、ほぼ内容も理解していました。ユネスコ無形文化遺産にも登録されている沖縄の伝統芸能「組踊」に触れる良い機会となりました。小学生の皆さん、組踊の3つのポイント説明できるかな？



子どもたちの人気者 小僧たち